

NPO 法人帯広フットボールクラブ

2023 年度 ジュニアチーム・スクール入会案内

○クラブ概要

1989 年より前身のよつ葉 FC を引き継いで、社会人チーム「帯広フットボールクラブ」として活動を開始し、翌年の 1990 年より南米やヨーロッパのストリートサッカーを参考にした、小学生のサッカースクール「よつ葉」をグリーンパークにてスタートさせました。

社会人サッカーの活動は、全国クラブ選手権大会での全国優勝や全道社会人選手権での全道優勝 2 回などの活動後、育成年代の活動に集中するため現在は定期活動を休止しています。

育成年代の活動としては、社会人の活動などを通しての反省から 1999 年に中学年代を対象にしたジュニアユースチームの活動を開始し、2006 年には高円宮杯全日本ユース U-15 で全国大会出場を果たしました。その後、ジュニアユース年代やユース年代に効果的に繋げるために、ジュニア年代のサッカースクール活動に加えて、大会参加を含めたトータルでの活動の必要性から、2006 年度よりサッカー協会への登録を行うジュニアチームの活動を開始しました。

また、クラブは 2003 年 7 月から「特定非営利活動法人帯広フットボールクラブ」として法人格を取得し、「サッカーを中心とした各種スポーツの普及・強化・育成に関する事業を行い、サッカー及び各種スポーツを通して地域社会における青少年の健全な成長と、多世代に亘る健康増進・競技力向上に寄与すること」などを目的に活動を行っています。また、クラブ全体としてスポーツを通して人間としての成長と、スポーツが文化として根付き育ってゆく事を主眼に置いた取り組みを目指しています。

○活動方針

《サッカースクール》

世界中で楽しまれているサッカーの楽しさを各種ゲームから実感してもらいます。

そして、より楽しさを大きくする為にボールコントロールを中心とするスキルアップや、チームプレーに大切なコミュニケーションスキルなどのレベルアップに取り組みます。

また、サッカーを通してルール守り、チームで協力してプレーする大切さ、考え自分で判断する楽しさなどを学んでいきます。

なお、サッカー協会への登録は行いませんので、他の少年団に登録していても参加は可能です。

《ジュニアチーム》

サッカースクールを発展させた形でスタートし、2023 年度で 17 シーズン目になります。

サッカー協会への登録を行い、対外試合を通して個人のスキルアップを検証して行きます。

練習は、スクール同様楽しさを基本に「コーディネーション・トレーニング＝サッカーに必要な身体の動き作り」「ボールフィーリング＝フェイント・ターン他」など、対外試合という目標を持って、中学・高校年代、生涯スポーツやプロトップ選手に要求される高い動きや技術のベースを身に付けて行きます。

また同時に、協力し合って行うスポーツの基本として、チームやチームメイトをカバー（助け合い）し、サポート（支え・応援）する事や、挨拶をはじめとするコミュニケーションの実践、自分で考え判断する重要性、色々な関係者に感謝する気持ちなど人間性の成長を大事な要素として取組みます。そして、燃え尽きる事なく将来大きく伸びる選手を目標に育てて行きます。

○ジュニアチーム 2023 年度の参加大会予定

※詳しい日程は 4 月中旬になります。また、コロナ禍の影響により予定が変更される場合があります。

① フクハラ杯スプリングフェスタ (5/4～5 十勝川サッカー場) U-12

- ② 奥代カップ (5月上旬 池田町河川敷) U11
- ③ 全日本少年大会十勝地区予選 U-12 リーグ (5月～9月 十勝川サッカー場) U-12
- ④ とちち U-11 サッカーリーグ (7月 十勝川サッカー場) U-11
- ⑤ ロバパンカップ U-12 全道少年団サッカー大会十勝地区予選 (7月上旬 十勝川サッカー場) U-12
- ⑥ U-10 北北海道大会十勝地区予選及び北北海道大会 (6月中旬 帯広札内川河川敷) U-10
- ⑦ フクハラ杯とちちサマーフェスタ (8月上旬 十勝川河川敷サッカー場) U-11
- ⑧ 財団杯少年サッカー大会 (9月 帯広の森) U-12
- ⑨ トラック協会杯全道新人大会十勝地区予選 (8月中旬 十勝川河川敷) U-11
- ⑩ 全農チビリンピック十勝地区予選 (9月末 十勝川河川敷) U-11
- ⑪ その他、各種交流大会や練習試合等
- ⑫ 冬期間の各種フットサル大会及び交流会

※審判や設営の当番は、原則クラブスタッフで対応していますが、大会当番については人数の関係から保護者の協力をお願いする事があります。

※遠征については、公式戦に勝ち抜いての参加する遠征のほか、1年に1～2度宿泊を伴う遠征を行う場合があります。(管外遠征は貸切バスを利用し、参加費は引率スタッフ分を含めた費用の参加人数割となります)

○ジュニアチームご希望の保護者へのお願い (重要)

サッカーを上手になるためには、食事・睡眠・コミュニケーションスキル・自分で考え判断する習慣など、日常生活と関わる部分が多くあります。

帯広フットボールクラブでサッカーのトレーニングを行うのは、週に3回から4回で1日90分程度です。その中で、特にコミュニケーションスキルや自ら考え判断する習慣などは、練習の中よりも家庭で育つ部分が大きいものです。

そのため、良いサッカー選手(人間)に育ててゆくために家庭でも協力(おはよう、おやすみなどの挨拶、答えを出さずに考えさせる習慣など)をお願いしたいと思います。

また関連して、試合中の応援では、「蹴れ・持つな・走れ」などのプレーに関わる声掛けについてはご遠慮頂き、声を掛ける場合は「がんばれ・あきらめるな」などの励まし程度に留め、選手一人一人が自分で考え判断する習慣を育てる事にご協力下さい。指導者の指示も基本的には、練習テーマ・試合テーマに対する再確認を中心で行なっています。

○練習日・会場

≪ジュニアチーム：水・金・土・日 (予定) 冬期間：火・木・土・日 (予定)≫

会場 屋外 (4月～10月) 競馬場中地サッカー場/札内川河川敷サッカー場など

屋内 (11月～3月) すぱーく帯広・明治十勝オーバル・よつ葉アリーナ・開西小などの予定です。

曜日・時間 (屋外) 毎週 水・金曜日 17:30～19:00

土曜・日曜は大会参加・交流試合・練習で時間はその都度連絡になります。毎月1回、日曜日(又は土曜日)の活動はお休み(学年によって日にちが異なる場合があります)をする予定です。

冬季間の会場は、火曜日又は水曜日/明治オーバルまたは帯広総体、木曜日/すぱーく帯広、土曜日/下士幌小、日曜日/開西小の予定です。

≪サッカースクール：水・金 (週2回開催) 冬期間：木 (予定)≫

会場はジュニアチームと同じです。ジュニアチーム及びJYチームの活動前がサッカースクールの活動時間になります。

◇5月～10月(水・金：祭日と重なった場合はお休み) = 16:10～17:20 (70分間・競馬場中地サッカー場/札内川河川敷サッカー場の予定)

◇冬期間（11月～3月）＝「すば一く帯広他：原則木曜日」の予定ですが、会場の抽選状況により曜日や会場が変わる場合があります。

参加人数に応じて屋外・屋内で各々1～2回程度の交流戦を行う予定です。

○会費等の必要費用

《ジュニアチーム》

入会金：5,000円（新規入会時のみ）

年度会費：6,000円（毎年4月登録時のみ：スポーツ保険・登録関連費などに充当されます）

年会費：84,000円（月7,000円 一括支払いの場合は82,000円）

※Jr チーム又はJ Yに兄弟で所属する場合は、二人目の年会費が75,600円（月6,300円 一括支払いも同額の75,600円）となります。

ジュニアチームはチームジャージが必要になります。

- ・チームジャージ（ジャージ上下15,000円・ハーフパンツ5,000円：Jr サイズ）
- ・チームユニフォーム用サッカーパンツ（シャツは貸与になります）：GRN:3,200円・WHT:2,400円
ストッキング：GRN・WHT：各700円。

《サッカースクール》

入会金：5,000円（帯広フットボールクラブに新規入会時のみ）

年度会費：2,000円（毎年新年度活動開始月のみ：保険代・登録事務費などに充当）

月会費：3,000円（参加回数に関係ありません。）

○2023年度スタッフ

《ジュニアチーム・サッカースクール》

- 監督/サッカースクール・ジュニアユースコーチ兼 廣岡 玄太（26才）帯広FCジュニアチーム・帯広FCジュニアユース・音更高校・JAPANサッカーカレッジ・JFA公認C級コーチ
- コーチ/ジュニアユース兼 工藤 博道（38才）第八中学校・帯広大谷高校・六花亭サッカー部・十勝フェアスカイ
指導歴⇒緑ヶ丘サッカー少年団・若葉サッカー少年団
ライセンス⇒JFA公認2級審判・JFA公認D級指導員
- コーチ/サッカースクール・Jユース兼 山崎 究（28才）富良野西中・富良野高校・JAPANサッカーカレッジ 指導歴⇒ACミランサッカースクール・新潟市立山の下中学校
帯広フットボールクラブ事務局 JFA公認C級コーチ・公認3級審判員
- コーチ/GK コーチ/サッカースクール兼 高木 洋樹（25才）上士幌サッカー少年団・帯広FCジュニアチーム・帯広FCジュニアユース・帯広農業高校
- コーチ 野沢 翔（24才）若葉少年団・帯広FCジュニアユース・帯広農業高校

○募集

《ジュニアチーム》

2023年4月よりの新3年～6年生。（新2年生も入会可能です。但し、練習は3～4年生と一緒に予定です）

《サッカースクール》

年長～6年生。（サッカー少年団に加入していてもかまいません。水・金の2日間、自由に参加できます。）

○ご注意

- ①ジュニアチームは、サッカー協会への登録を行いますので他の少年団への登録は出来ない事になります。移籍することは可能ですが、大会によっては出場できない場合もあります。
- ②十勝管内の練習会場や試合会場までの移動は本人の責任で行なって頂きます。

③怪我などの受傷時の応急処置は責任を持って対処しますが、その後の対応については個人の責任で対応していただき、補償はスポーツ傷害保険の範囲とさせて頂くことをご了承下さい。

○申し込み・その他

【ジュニアチーム・サッカースクール】

- ① 別紙申込書に記入し、事務局まで入会金(5,000円)・年会費(ジュニアチーム 6,000円・スクール 2,000円)と一緒に持参下さい。
- ② 毎月の会費は月末までに翌月分を郵便局の口座からの自動引落でお願いしています。事務局(プレイヤーズ)まで持参いただく事も可能です。
- ③ 体験入部は練習日に随時行っていますので、事務局までご連絡の上お気軽に参加してください。なお、クラブとしては体験練習に対しての傷害保険加入は行っていません。参加時の練習内容については、怪我の無いよう十分注意いたしますが、万が一怪我が発生した場合は、応急処置など現場での処置を十分行いますが、以降につきましてはご自身での対応をお願いいたします。

事務局＝帯広市公園東町 3-11-1 プレイヤーズ内 TEL25-8813

担当＝山崎 究(やまざき きわむ) / 廣岡 玄太(ひろおか げんた)

Eメール fc@soccershop-players.co.jp

○退会・休会の取り扱いについて

【ジュニアチーム】

《退会》ジュニアチームは年間スケジュールの中で活動していますので、原則、1年間を通して活動して頂きますが、やむを得ない事情によって退会を希望する場合はお申し出下さい。年払いなどで支払い済みの場合は翌月分以降の会費を返還させていただきます。

《休会》ジュニアチームの休会は設けていません。1年を通したチーム活動としていきますので、怪我などで1ヶ月を越える練習不参加の場合も会費は納入いただきます。3ヶ月を超える場合など長期間にわたる場合については、一時退会扱いとしてその都度対応させていただきます。

【サッカースクール】

退会や休会の希望がある場合は、25日までにお申し出ください。翌月から休会・退会扱いとなり、納入済みの会費を返還させていただきます。

【退会勧告・参加停止】

会費の未納が連絡無く2ヶ月以上になった場合や、正当な理由無く各種指導に従わず、チーム活動に著しい支障をきたすとクラブが認めた場合には、内容に応じて退会勧告・参加停止などとなる場合があります。

○個人情報の取り扱いについて

お預かりした個人情報は、保険加入、サッカー協会登録(Jrチームのみ)、大会申込、会員・保護者への各種連絡、施設利用の際の登録、緊急時の病院など関係機関への連絡など、クラブ活動に関わる目的以外では使用いたしません。また、お預かりした個人情報はクラブ理事長が責任者となり厳重に管理し、クラブ活動に必要な第三者以外には開示しない事をお約束します。

特定非営利活動法人帯広フットボールクラブ 理事長 成田喜幸

2023年度 NPO法人 帯広フットボールクラブ ジュニアチーム/サッカースクール 入会申込書

ジュニアチーム サッカースクール (○で囲んでください)
新規 ・ 継続 (○で囲んでください)

ふりがな

名前 _____ 生年月日 20 年 月 日 才

現登録チーム _____ 所属学校 _____ 学年 _____

〒

ご住所 _____ TEL _____

保護者名 _____ 保護者勤務先 _____

緊急連絡先 (怪我・事故時 携帯電話の番号をお願いします) _____ 続柄 () _____

緊急連絡網 (日程・時間など) のメールアドレス _____

※学年は4月からの新学年でご記入下さい。ジュニアチームの継続は必要ありません。

同意書

参加申込みをするに当たって、以下のことについて同意いたします。

- ① 帯広フットボールクラブの方針に賛同し、注意事項などを遵守して活動いたします。
- ② 活動中の事故・怪我については、加入するスポーツ傷害保険での保障範囲で対処し、それ以外は保護者の責任で対応いたします。
- ③ 個人情報を保険加入や大会参加、登録、各種連絡などクラブ活動に必要な範囲で第三者に開示する事を承諾します。

20 年 月 日

保護者 _____ 印